

令和6年度 九州森林管理局公共工事（測量・建設コンサルタント等業務）契約状況

令和 6 年 10 月 29 日

支出負担行為担当官  
九州森林管理局長 橋 政行

業務名		業務場所		業務種別	工事概要	入札方式
朝倉地区治山実施設計業務（杷木志波3ほか1）		福岡県朝倉市杷木志波地内ほか		建設コンサルタント	治山事業に伴う測量設計業務 渓間工 3基 山腹工 0.30ha	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格（税抜き）	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
¥18,210,000.-	¥14,495,929.-	令和6年10月28日	株式会社 森林総合技術コンサルタント 熊本県熊本市東区保田窪本町6番1号			
契約金額（税抜き）	業務着手の時期	業務完成の時期				
¥14,590,000.-	令和6年10月	令和7年2月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称及びそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「調査費集計表」のとおり

入札公告（測量・建設コンサルタント等業務）（総合評価落札方式）  
(履行確実性評価方式)

次のとおり一般競争入札に付します。

令和6年9月20日

支出負担行為担当官  
九州森林管理局長 橋 政行

1 業務概要

- (1) 業務名 朝倉地区治山実施設計業務（杷木志波3ほか1）
- (2) 業務場所 福岡県朝倉市杷木志波地内ほか
- (3) 業務内容 治山事業における渓間工3基、山腹工0.30ha（1箇所）  
(詳細については閲覧図書等を参照)
- (4) 履行期間 契約締結日の翌日から令和7年2月28日まで
- (5) 本業務の入札は、提出された技術提案書に基づき、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式で実施するものである。
- (6) 本業務は、入札等を電子入札システムにより行う対象業務である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (7) 電子入札システムで使用できるICカードは、一般競争（指名競争）参加資格申請により、申請を行い承認された競争参加有資格者名でICカードを取得し、林野庁電子入札システムに利用者登録を行ったICカードであること。
- (8) 予定価格が1,000万円を超える場合、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第85条の基準に基づく調査基準価格を設定する対象業務である。
- (9) 調査基準価格を下回って入札が行われた場合は、技術提案の確実な履行の確保を厳格に評価するため、「履行確実性」の評価を行う。
- (10) 本業務は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う業務である。
- (11) 本業務は、令和6年3月1日以降の労務単価を適用した業務である。

2 競争参加資格

- (1) 予決令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。  
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、予決令第70条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 九州森林管理局における測量・建設コンサルタント等業務に係る令和5・6年度一般競争（指名競争）入札参加資格の認定を受けていていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争（指名競争）入札参加資格の再確認を受けていること。）。
- (3) 建設コンサルタント登録規程に基づき森林土木部門の登録を受けていること。
- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記（2）の再確認を受けた者を除く。）でないこと。
- (5) 上記（2）の認定に係る資格確認通知書の業種区分「建設コンサルタント」がA等級、B等級のいずれかであること。
- (6) 九州森林管理局管内に本店又は支店（営業所を含む。）が所在すること。
- (7) 平成21年度以降公告日の前日までに完了した同種業務の元請としての実績を有する者であること。（共同事業体としての実績は、出資比率が20%以上の場合のもの

に限る。)

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した業務のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「国有林野事業における建設工事に係る調査等業務成績評定要領」（平成22年3月18日付け21林野管第106号林野庁官通知）第4の3に規定する業務成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が60点未満のものを除く。

同種業務とは、治山関係事業に係る渓間工又は山腹工の実施設計業務とし、災害復旧調査業務は含まないものとする。

(8) 森林管理局長等が発注した建設工事に係る調査・測量及び設計に係る請負業務で、過去3年の期間（令和3年4月1日から令和6年3月31日まで）に完成・引き渡された業務の実績がある場合においては、当該業務に係る評定点合計の平均が60点以上であること。

(9) 次に掲げる基準を満たす管理技術者及び照査技術者を当該業務に配置できる者であること。

① 管理技術者の資格

技術士法（昭和58年法律第25号）第32条に規定する技術士（森林土木部門の登録に限る。）、シビルコンサルティングマネージャ（RCCM）（森林土木部門の登録に限る。）、林業技士（森林土木部門の登録に限る。）のいずれかの資格を有する者又は、これと同等の能力と経験を有する技術者で次の各号の何れかに該当するものとする。

ア 大学卒であって、卒業後森林土木部門の職務に従事した期間が18年以上ある者。

イ 短大・高専卒であって、卒業後森林土木部門の職務に従事した期間が23年以上ある者。

ウ 高等学校卒であって、卒業後森林土木部門の職務に従事した期間が27年以上ある者。

② 照査技術者の資格

管理技術者に準ずる。

③ 管理技術者及び照査技術者の経験

平成21年度以降公告日の前日までに完成した同種業務（上記（7）に同じ。）に、従事した実績を有する者であること。

なお、当該経験が森林管理局長等が発注した業務の経験で業務成績評定点がある場合にあっては、評定点合計が60点未満のものを除く。

(10) 競争参加資格確認申請書及び資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」又は「物品の製造契約、物品の購入契約及び役務等契約指名停止措置要領」に基づく指名停止を受けていないこと。

(11) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（入札説明書を参照すること。）

(12) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(13) 森林土木工事の入札参加資格の確認申請に必要な各種書類については、以下からダウンロードできます。[森林土木工事及び調査等業務の入札参加資格申請書等様式集：九州森林管理局](http://maff.go.jp) ([maff.go.jp](http://maff.go.jp))

### 3 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、支出負担行為担当官等から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書等の提出期間、場所及び方法
- ① 提出期間：令和6年9月24日から令和6年10月7日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く9時から17時までとする。  
但し、最終日の令和6年10月7日は15時までとする。
- ② 提出先：〒860-0081 熊本県熊本市西区京町本丁2番7号  
九州森林管理局 経理課 主計係  
電話 096-328-3561
- ③ 提出方法：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。
- (3) 申請書等は入札説明書において示す様式により作成すること。
- (4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認めた者は本競争に参加できない。
- (5) 省略を認める書類  
業務成績に係る業務成績評定通知書(写)の年2回目以降の添付  
年度最初の申請書に添付する。なお、2回目以降は、「〇〇森林管理局令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の治山実施設計業務(〇〇地区)において提出済み」と記載すれば再度の提出を要しないこととする。

#### 4 総合評価落札方式に関する事項

- (1) 総合評価落札方式の仕組み  
本業務の総合評価落札方式は、入札価格に対する得点と技術等に対する得点の合計点（以下「評価値」という。）により落札者を決定する方式とする。
- ① 入札価格に対する得点配分は60点とする。得点は、入札価格を予定価格で除して得た数値を1から減じて得た値に入札価格に対する得点配分60点を乗じて得た値とする。  
入札価格の得点 = 入札価格に対する得点配分 × (1 - 入札価格 / 予定価格)
- ② 技術等に対する得点配分60点とする。下記(4)の技術提案書より技術等の得点を付与する。
- ③ 総合評価は、入札者の申し込みに係る①と②の合計点による「評価値」をもって行う。
- (2) 評価項目  
評価項目は、次に示すとおりである。
- ① 予定技術者の経験及び能力に関する事項  
② 企業の実績、能力、信頼性に関する事項  
③ 業務の実施方針等に関する事項  
④ 技術提案に関する事項  
⑤ 調査基準価格を下回る価格で入札した者に対して、技術提案の履行確実性を評価する。  
なお、①の項目で最大20点、②の項目で最大15点、③の項目で最大10点、④の項目で最大15点の得点を付与する。
- (3) 落札者の決定方法  
入札参加者は価格をもって入札する。上記(1)の①で得られた入札価格に対する得点と上記(1)の②で得られた技術等に対する得点を合計した評価値を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高いものを落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える業務について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあ

ると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるて著しく不適当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高いものを落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 技術的要件のうち、必須の要求要件をすべて満たしていること。

#### (4) 技術提案の方法

技術提案書は入札説明書に基づき作成するものとし、申請書と併せて提出すること。

### 5 入札手続等

#### (1) 担当部局

〒860-0081 熊本県熊本市西区京町本丁2番7号  
九州森林管理局 経理課 主計係  
電話：096-328-3561  
メールアドレス：ky\_keiri@maff.go.jp

#### (2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和6年9月20日から令和6年10月22日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。

- ② 配布場所：〒860-0081 熊本県熊本市西区京町本丁2番7号  
九州森林管理局 治山課 民有林治山担当  
電話 096-328-3632

- ③ その他：配布資料は無料である。

#### (3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和6年10月23日9時00分。
- ② 紙入札方式による入札の締切りは、令和6年10月23日9時00分とし、九州森林管理局 入札室において入札。
- ③ 開札は、令和6年10月23日9時05分に、九州森林管理局 入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、支出負担行為担当官等により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

### 6 入札の無効

- (1) 本公告に示した競争に参加する者に必要な資格のない者及び虚偽の申請を行ったもののした入札、業務費内訳書の合計金額が入札金額と異なる入札並びに入札者注意書、その他の説明書において示した条件等入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

- (2) 九州森林管理局長により競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時において指名停止期間中である者等入札時点において競争参加資格のない者のした入札は無効とする。

- (3) 上記の場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止又は第10の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

### 7 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金  
① 入札保証金：納めないこととする。  
② 契約保証金：納付(保管金の取扱店 日本銀行熊本支店)。  
ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金の納付に代えることができる。  
ア 利付き国債の提供(保管有価証券の取扱店 日本銀行熊本支店)  
イ 金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証(取扱官庁九州森林管理局)  
また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。
- (3) 業務費内訳書の提出  
第1回の入札に際し、入札書に記載される入札金額に対応した業務費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに業務費内訳書を提出すること。  
なお、当該業務内訳書の提出のない者がした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。
- (4) 申請書等に虚偽の記載をした場合は、指名停止を行うことがある。
- (5) 提出された申請書等について、誤記等の訂正の差し替えは、受付期間内において申し出ることができる。
- (6) 契約書作成の要否  
作成を要する。
- (7) 関連情報を入手するための照会窓口  
上記5(1)と同じ。
- (8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加  
上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (9) 履行確実性を評価するために、技術提案に関するヒアリングとは別に、履行確実性に関するヒアリングを実施するとともに、技術提案書とは別に追加資料の提出を求める場合がある。
- (10) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

以上

本公告に係る国有林野事業業務請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードしてください。

詳しくは、当森林管理局のホームページ

([http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku\\_yakkan/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html))

なお、上記のダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とすることとしますのでご承知おきください。

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、

第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、当森林管理局のホームページ

(<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>) をご覧ください。

## 競争参加資格確認結果通知書

1 業務名 朝倉地区治山実施設計業務(杷木志波3ほか1)

2 入札公告日 令和6年9月20日

3 競争参加資格確認結果通知期限日 令和6年10月10日

資格確認申請者	資格の有無	審査の結果、資格無しとなった理由
宮崎県都城市早水町3544番地4 近代技建株式会社 代表取締役 東 誠	合	
大分県大分市大字三芳1238-1 協同エンジニアリング 株式会社 代表取締役 二宮 寛	合	
北海道札幌市中央区南七条西1-21-1 明治コンサルタント 株式会社 代表取締役社長 原口 勝則	合	
熊本県熊本市東区保田窪本町6番1号 株式会社 森林総合技術コンサルタント 代表取締役 藤本 義浩	合	
熊本県熊本市東区尾ノ上1丁目15番5号 国土防災技術株式会社 熊本支店 支店長 河野 貴則	合	
東京都杉並区和泉1丁目22番19号 株式会社 弘洋第一コンサルタンツ 代表取締役 野口 桂司	合	

## 入札執行調書

調達案件番号(第003807001020240040号)				調達案件名称		朝倉地区治山実施設計業務(杷木志波3ほか1)			
業者名称	総計	技術評価点				入札第1回			備考
		予定管理技術者の経験及び能力	企業の実績、能力、信頼性	業務の実施方針等	技術提案	履行確実性度	金額	評価値	
(株)森林総合技術コンサルタント	51	18	14	8	11	1	14,590,000	62.927	1 落札
国土防災技術(株)	50	14	15	10	11	1	14,880,000	60.971	2
協同エンジニアリング(株)	47	17	11	8	11	1	14,680,000	58.63	3
明治コンサルタント(株)	40	12	11	6	11	1	14,720,000	51.499	4
近代技建(株)	37	14	8	6	9	1	14,500,000	49.224	5
(株)弘洋第一コンサルタント							18,376,000		

(注)上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日	令和06年10月23日
開札結果は上記の金額の通り相違ありません。	
執行官	山部 裕一
立会・確認職員	河内 勝秀、興梠 美喜夫

## 業務費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
直接原価(電子成果品作成費・業務成果品費除く)	式	1	1	5,556,629	
渓間工設計（杷木志波3） 谷止工1基	式	1	1	1,344,885	1号明細書 4頁
仮設道設計（杷木志波3） 延長100m	式	1	1	132,941	2号明細書 5頁
渓間工設計（杷木志波19） 谷止工2基	式	1	1	1,509,549	3号明細書 6頁
山腹工設計（杷木志波19） 0.30ha	式	1	1	2,047,328	4号明細書 7頁
仮設道設計（杷木志波19） 延長200m	式	1	1	254,899	5号明細書 8頁
旅費交通費	式	1	1	146,527	6号明細書 9頁
基準日額	式	1	1	120,500	7号明細書 10頁
電子成果品作成費	式	1	1	328,000	
直接原価(その他原価除く)	式	1	1	5,884,629	
その他原価	式	1	1	2,881,000	
一般管理費等	式	1	1	4,720,000	
業務価格	式	1	1	13,480,000	
直接測量費(安全費・電子成果品費・成果検定費除く)	式	1	1	2,622,929	

## 業務費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
渓間工測量（杷木志波3） 谷止工1基	式	1	1	439,514	8号明細書 11頁
仮設道測量（杷木志波3） 延長100m	式	1	1	230,095	9号明細書 12頁
渓間工測量（杷木志波19） 谷止工2基	式	1	1	627,337	10号明細書 13頁
山腹工測量（杷木志波19） 0.30ha	式	1	1	417,023	11号明細書 14頁
仮設道測量（杷木志波19） 延長200m	式	1	1	358,890	12号明細書 15頁
旅費交通費	式	1	1	395,770	13号明細書 16頁
基準日額	式	1	1	154,300	14号明細書 17頁
電子成果品作成費	式	1	1	65,000	
直接測量費	式	1	1	2,687,929	
間接測量費	式	1	1	2,048,000	
諸経費	式	1	1	2,048,000	
測量業務価格	式	1	1	4,730,000	
業務価格	式	1	1	18,210,000	
消費税相当額	式	1	1	1,821,000	

# 業務費内訳書

## 朝倉地区治山実施設計業務（杷木志波 3ほか1）

## 明細書

( 1号明細書 )

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	单 価	金 額	摘 要	備 考
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 設計計画 治山ダム工のみ 複数基補正係数1	基	1			1号代価表 18頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 現地踏査	件	1			2号代価表 19頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 基本事項検討 治山ダム工のみ 複数基補正係数1	基	1			3号代価表 20頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 施設設計 治山ダム工のみ 複数基補正係数1	基	1			4号代価表 21頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 数量計算 治山ダム工のみ 複数基補正係数1	基	1			5号代価表 22頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 照査 治山ダム工のみ 複数基補正係数1	基	1			6号代価表 23頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 設計説明書作成	件	1			7号代価表 24頁	
立木調査	ha	0   050			8号代価表 25頁	
打合せ等 打合せ(業務着手+中間打合せ+成果物納入) 中間打合せ1回	業務	1			9号代価表 26頁	
計				1,344,885		

仮設道設計（杷木志波3）  
延長100m

## 明細書

( 2号明細書 )

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
線形計画、現地調査、線形決定 全工程 一車線林道設計 30度未満 一級林道設計補正1	km	0   100			10号代価表 27頁	
詳細設計 平面・縦断設計 一車線林道設計 一級林道設計補正1	km	0   100			11号代価表 28頁	
詳細設計 横断設計 一車線林道設計 一級林道設計補正1	km	0   100			12号代価表 29頁	
詳細設計 土工数量計算 一車線林道設計 一級林道設計補正1	km	0   100			13号代価表 30頁	
照査 一車線林道設計 30度未満 一級林道設計補正1	km	0   100			14号代価表 31頁	
成果品(設計書説明書作成) 一車線林道設計 一級林道設計補正1	km	0   100			15号代価表 32頁	
立木調査	ha	0   040			8号代価表 25頁	
計				132, 941		

## 明細書

溪間工設計 (杷木志波19)  
谷止工2基

( 3号明細書 )

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	单 価	金 額	摘 要	備 考
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 設計計画 治山ダム工のみ 複数基補正係数0.8	基	2			16号代価表 33頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 現地踏査	件	1			2号代価表 19頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 基本事項検討 治山ダム工のみ 複数基補正係数0.8	基	2			17号代価表 34頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 施設設計 治山ダム工のみ 複数基補正係数0.8	基	2			18号代価表 35頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 数量計算 治山ダム工のみ 複数基補正係数0.8	基	2			19号代価表 36頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 照査 治山ダム工のみ 複数基補正係数0.8	基	2			20号代価表 37頁	
治山ダム(透水型・遮水型)実施設計 設計説明書作成	件	1			7号代価表 24頁	
立木調査	ha	0   050			8号代価表 25頁	
計				1,509,549		

## 明細書

山腹工設計 (杷木志波19)  
0.30ha

( 4号明細書 )

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
設計計画	件	1			21号代価表 38頁	
現地調査 外業 山腹工事 0.3ha以上0.5ha未満 工種c:上記a、bが1箇所に混在した設計	件	1			22号代価表 39頁	
基本事項検討 内業 山腹工事	件	1			23号代価表 40頁	
施設設計等 内業 山腹工事 0.3ha以上0.5ha未満 施設設計・設計図作成 c:上記a、bが1箇	件	1			24号代価表 41頁	
施設設計等 内業 山腹工事 0.3ha以上0.5ha未満 数量計算 c:上記a、bが1箇所に混在し	件	1			25号代価表 42頁	
施設設計等 内業 山腹工事 0.3ha以上0.5ha未満 照査 c:上記a、bが1箇所に混在した設	件	1			26号代価表 43頁	
設計説明書作成 山腹工事 内業	件	1			27号代価表 44頁	
立木調査	h a	0   300			8号代価表 25頁	
計				2,047,328		

## 明細書

仮設道設計（杷木志波19）  
延長200m

## ( 5号明細書 )

## 明細書

( 6号明細書 )

旅費交通費

## 明細書

( 7号明細書 )

### 基準日額

## 明細書

溪間工測量 (杷木志波3)  
谷止工1基

( 8号明細書 )

## 明細書

仮設道測量（杷木志波3）  
延長100m

## ( 9号明細書 )

## 明細書

渓間工測量 (杷木志波19)  
谷止工2基

( 10号明細書 )

## 明細書

山腹工測量 (杷木志波19)  
0.30ha

( 11号明細書 )

## 明細書

仮設道測量（杷木志波19）  
延長200m

( 12号明細書 )

## 明細書

旅費交通費

( 13号明細書 )

## 明細書

基準日額

( 14号明細書 )

## 設計業務

旅明（設計）1-1

旅費交通費

(構造)

現地調査

主任技術者=0日

技師長=0日

主任技師=2日

滞在して業務を行う

## 明細書

技師（A）=3日

技術員=3日

技師（B）=5日

技師（C）=3日

計上しない（移動日数が0.5日未満で昼食を要しない）

種別	数量	単位	単価	金額	明細書及び 単価表番号	備考
ライトバン運転経費（外業用）	2.00	日			旅単1-1	
高速道路利用料	2.00	日			旅単1-2	
1/2日当 主任技術者		人				
1/2日当 技師長		人				
1/2日当 主任技師		人				
1/2日当 技師（A）		人				
1/2日当 技師（B）		人				
1/2日当 技師（C）		人				
1/2日当 技術員		人				
宿泊費 主任技術者		人				
宿泊費 技師長		人				
宿泊費 主任技師	1.00	人				
宿泊費 技師（A）	1.00	人				
宿泊費 技師（B）	1.00	人				
宿泊費 技師（C）	1.00	人				
宿泊費 技術員	1.00	人				
滞在費（30日未満） 主任技術者		人				

## 設計業務

旅明（設計）1-2

旅費交通費

## 明細書

(構造)

現地調査

主任技術者=0日

技師長=0日

主任技師=2日

滞在して業務を行う

技師（A）=3日 技術員=3日

技師（B）=5日

技師（C）=3日

計上しない（移動日数が0.5日未満で昼食を要しない）

種別	数量	単位	単価	金額	明細書及び 単価表番号	備考
滞在費(30日未満) 技師長		人				
滞在費(30日未満) 主任技師	1.00	人				
滞在費(30日未満) 技師（A）	2.00	人				
滞在費(30日未満) 技師（B）	4.00	人				
滞在費(30日未満) 技師（C）	2.00	人				
滞在費(30日未満) 技術員	2.00	人				
滞在費(30日以上60日未満) 主任技術者		人				
滞在費(30日以上60日未満) 技師長		人				
滞在費(30日以上60日未満) 主任技師		人				
滞在費(30日以上60日未満) 技師（A）		人				
滞在費(30日以上60日未満) 技師（B）		人				
滞在費(30日以上60日未満) 技師（C）		人				
滞在費(30日以上60日未満) 技術員		人				
滞在費(60日以上) 主任技術者		人				
滞在費(60日以上) 技師長		人				
滞在費(60日以上) 主任技師		人				

設計業務

旅明（設計）1-3

旅費交通費

明細書

(構造)

現地調査

主任技術者=0日

二位技術員  
技師長=0日

主任技師=2目

滞在して業務を行う

技師（A）=3日 技術員=3日

技師（B）=5日

技師 (C) =3日

計上しない（移

中間打合せ回数

□

計上しない（移動日数が0.5日未満で昼食を要しない）

## 設計業務

旅明（設計）1-4

旅費交通費

## 明細書

(構造)

打合せ（ライトバン）

九州森林管理局

主任技師=3回

技師（A）=3回

技師（B）=3回

通勤により業務を行う

日当計上しない(通勤により業務を行うため)

種別	数量	単位	単価	金額	明細書及び 単価表番号	備考
ライトバン運転経費（打合せ用）	3.00	日			旅単1-3	
高速道路利用料		日			旅単1-4	
1/2日当 主任技師		人				3回×2日（往復）=6日
1/2日当 技師（A）		人				3回×2日（往復）=6日
1/2日当 技師（B）		人				3回×2日（往復）=6日
宿泊費 主任技師		人				3人
宿泊費 技師（A）		人				3人
宿泊費 技師（B）		人				3人
計 (打合せ旅費交通費：ライトバン)						

設計業務

旅明（設計）1-12

基準日額

（構 造）

現地調査

滞在して業務を行う

往復移動日数：0.5日

## 明 細 書

種 別	数 量	単 位	单 価	金 頓	明細書及び 単価表番号	備 考
主任技術者		日				
技師長		日				
主任技師	0.50	日				
技師（A）	0.50	日				
技師（B）	0.50	日				
技師（C）	0.50	日				
技術員	0.50	日				
計 (現地調査基準日額)				120,500		

設計業務

旅明（設計）1-13

基準日額

明細書

(構造)

打合せ（ライトバン）

通勤により業務を行う

往復移動日数：0日

## 測量業務

旅明（測量）1-1

旅費交通費

(構 造)

現地調査

測量主任技師=0日

測量技師=3日

測量技師補=11日

滞在して業務を行う

## 明 細 書

最大編成人員数

0人

1人

1人

計上しない（移動日数が0.5日未満で昼食を要しない）

外業日数

測量助手=13日

測量補助員=28日

操縦士=0日

最大編成人員数

2人

6人

0人

最大編成人員数

0人

0人

種 別	数 量	単 位	单 価	金 額	明細書及び 単価表番号	備 考
ライトバン運転経費（外業用）	2.00	日			旅單1-1	
高速道路利用料	2.00	日			旅單1-2	
1/2日当 測量主任技師		人				
1/2日当 測量技師		人				
1/2日当 測量技師補		人				
1/2日当 測量助手		人				
1/2日当 測量補助員		人				
1/2日当 操縦士		人				
1/2日当 整備士		人				
1/2日当 撮影士		人				
宿泊費 測量主任技師		人				
宿泊費 測量技師	1.00	人				
宿泊費 測量技師補	1.00	人				
宿泊費 測量助手	2.00	人				
宿泊費 測量補助員	6.00	人				
宿泊費 操縦士		人				
宿泊費 整備士		人				

## 測量業務

旅明（測量）1-2

旅費交通費

## 明 細 書

(構 造)

現地調査

測量主任技師=0日

測量技師=3日

測量技師補=11日

滞在して業務を行う

最大編成人員数

0人

1人

1人

計上しない（移動日数が0.5日未満で昼食を要しない）

外業日数

測量助手=13日

測量補助員=28日

操縦士=0日

最大編成人員数

2人

6人

0人

最大編成人員数

整備士=0日

撮影士=0日

0人

種 別	数 量	単 位	单 価	金 頓	明細書及び 単価表番号	備 考
宿泊費		人				
撮影士		人				
滞在費(30日未満)		人				
測量主任技師		人				
滞在費(30日未満)	2.00	人				2日
測量技師		人				
滞在費(30日未満)	10.00	人				10日
測量技師補		人				
滞在費(30日未満)	11.00	人				9日+2日
測量補助員	22.00	人				9日+8日+2日+1日+1日+1日
滞在費(30日未満)		人				
操縦士		人				
滞在費(30日未満)		人				
整備士		人				
滞在費(30日未満)		人				
撮影士		人				
滞在費(30日以上60日未満)		人				
測量主任技師		人				
滞在費(30日以上60日未満)		人				
測量技師		人				
滞在費(30日以上60日未満)		人				
測量技師補		人				
滞在費(30日以上60日未満)		人				
測量助手		人				
滞在費(30日以上60日未満)		人				
測量補助員		人				
滞在費(30日以上60日未満)		人				
操縦士		人				
滞在費(30日以上60日未満)		人				
整備士		人				

測量業務

旅明（測量）1-3

旅費交通費

明細書

(構造)

現地調査

測量主任技師=0日

測量技師=3日

測量技師補=11日

滞在して業務を行う

最大編成人員數

### 外業日数

### 最大編成人員數

最大編成人員數

0人

測量助手=13日

2人

整備士=0日 0人

1人

測量補助員=28日

6人

撮影士=0日 0人

1人

操作継士=0日

0人

計上しない（移動日数が0.5日未満で昼食を要しない）

## 測量業務

旅明（測量）1-4

旅費交通費

(構 造)

打合せ（ライトバン）

九州森林管理局

測量主任技師=0回

測量技師=0回

測量技師補=0回

通勤により業務を行う

日当計上しない(通勤により業務を行うため)

## 明 細 書

種 別	数 量	単 位	单 価	金 額	明細書及び 単価表番号	備 考
ライトバン運転経費（打合せ用）		日			旅單1-3	
高速道路利用料		日			旅單1-4	
1/2日当 測量主任技師		人			0回 × 2日（往復）=0日	
1/2日当 測量技師		人			0回 × 2日（往復）=0日	
1/2日当 測量技師補		人			0回 × 2日（往復）=0日	
1/2日当 操縦士		人				
1/2日当 整備士		人				
1/2日当 撮影士		人				
宿泊費 測量主任技師		人			0人	
宿泊費 測量技師		人			0人	
宿泊費 測量技師補		人			0人	
計 (打合せ旅費交通費：ライトバン)						

## 測量業務

旅明(測量) 1-12

基準日額

(構造)

現地調査

滞在して業務を行う

往復移動日数: 0.5日

## 明細書

種別	数量	単位	単価	金額	明細書及び 単価表番号	備考
測量主任技師		日				人× 0.5
測量技師	0.50	日				1人× 0.5
測量技師補	0.50	日				1人× 0.5
測量助手	1.00	日				2人× 0.5
測量補助員	3.00	日				6人× 0.5
操縦士		日				人× 0.5
整備士		日				人× 0.5
撮影士		日				人× 0.5
計 (現地調査基準日額)				154,300		

測量業務

旅明（測量）1-13

基準日額

明細書

(構造)

打合せ（ライトバン）

通勤により業務を行う

往復移動日数：0日